

調査報告 4

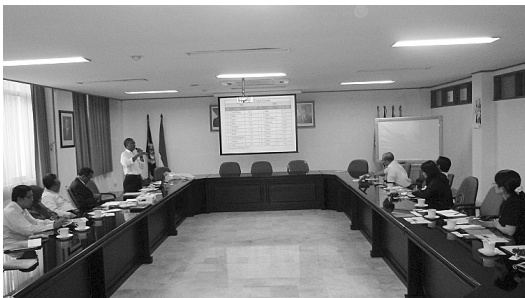
ダルマ・プルサダ大学の概要

中村学園大学 流通科学部

朴 晟 材

今回のダルマ・プルサダ大学（UNSADA）の訪問では、インドネシア経済の現状と展望についてのプレゼンテーションと大学の教育への取り組みについての説明が経済学部のスタッフを中心に行われ、引き続き今後の交流方針と内容について両大学の教員間で意見交換が行われた。以下ではダルマ・プルサダ大学の概要について提供された資料を中心にレポートする。

<インドネシア経済に関するプレゼンテーション>



ダルマ・プルサダ大学は、インドネシア元日本留学生協会（PERSADA）に所属している日本に留学した経験を持つインドネシアの若者たちによって、1986年7月6日に設立された。

<大学本部棟>



ダルマ・プルサダ大学の母体となる団体は、インドネシア・日本友好協会（PPIJ）の傘下にあるムラティ・さくら財団である。

全学において、トリリンガル教育が実施され、3ヶ国語の学習が行われており、情報・通信技術の活用法の習得にも熱心に取り組んでいる。また国内外の日系企業での研修を実施しているほか、日本と中国にある大学や大学院への進学の手助けを与えている。

<外国語ラボとマルチメディア講義棟>



キャンパスは、首都であるジャカルタの北東部のポンドドック・クラバ地区に位置し、市内の中央部と南部、または東部と東北部を結ぶ高速道路へ車で10分以内にアクセスできる。

キャンパス面積は3万平方メートルに及び、敷地内には本部管理棟と4つの学部講義棟、モスク、そして様々な年間行事が行われている講堂がある。その他にも学生、教職員の大学活動をサポートしている銀行の支店や食堂もあり、大学内では、インターネットにワイヤレスで自由にアクセスできる環境が整えられている。

<学部学科構成>

学部	学科
文学部	日本語学科、中国語学科、英語学科 日本語短期プログラム、中国語短期プログラム、英語短期プログラム
工学部	電気工学科、産業工学学科、情報システム技術学科 情報システム学科、機械工学学科
海洋工学部	造船技術学科、造船システム技術学科
経済学部	経営学科、計理学科
エネルギー大学院	再生可能エネルギー専攻

<体育館と学内銀行>



学生の活動をサポートするための組織として、学内のダルマ・プルサダ大学学生会があり、各学部レベルでの学生会、各学科学生会という組織もある。また、学生の関心や興味などを支援するためのクラブ活動がる。また経済的に困難な状況ながら熱心に勉学に取り組む学生や成績優秀な学生たちのために多様な奨学金が学内外から提供されている。

<学生会館>



教育面では、教育の質の向上を図るために、研究や社会に対する貢献などの形で様々な国内外の機関と協力・提携している。特に日本での留学経験をインドネシアの国家発展に生かすという大学の設立経緯から、日本との間では深い友好関係を保っており、交換留学や日本語弁論大会などのような様々な活動が日本の機関と協力して行われている。

<オロアン学長と甲斐学長>



<<引用資料>>

ダルマ・プルサダ大学広報部大学案内ガイド
 ダルマ・プルサダ大学ホームページ
 (www.unsada.ac.id)